

# 施策評価調書

## 1 施策の概要

(1)	施策名	下水道の整備					
(2)	総合計画の体系	第	06	章	安全で魅力的なまちづくり		
		第	02	節	暮らしや都市活動を支える基盤づくり		
		第	70	細節	下水道の整備		
(3)	事業費など (単位:千円)	項目\年度(平成)		27年度決算額	28年度決算見込額	29年度予算額	
		事業費(A)		2,725	8,534	0	
		従事職員数		4.00 人	5.00 人	0.00 人	
		所要人件費(B)		30,352	39,156	0	
		総事業費(A+B)		33,077	47,690	0	
		財源内訳	収 入	国庫支出金	0	0	0
				府支出金	0	0	0
				その他	30,377	47,690	0
		市負担	地 方 債	地方債	0	0	0
				その他	2,700	0	0
一般財源	0			0	0		

## 2 評価の指標(施策に係る成果指標)

指標項目		項目\年度(平成)	27年度実績	28年度実績	29年度計画
指標内容	10年確率降雨に対応した下水道雨水対策整備率	目標値 (単位:%)	100.00	100.00	100.00
		実績値 (単位:%)	53.72	53.89	/
目標値の積算方法	計画面積に対する整備済み面積の割合	達成度(%)	53.7	53.9	
		目標値	100.00	100.00	
指標内容	下水道の高度処理普及率	実績値 (単位:%)	64.22	64.09	/
		目標値	64.2	64.1	
目標値の積算方法	計画区域内人口に対する高度処理人口の割合	達成度(%)	64.2	64.1	

## 3 施策の点検(施策を進めるうえでの課題)

管渠や下水処理場等の機能維持に努め、未整備地域の解消・浸水被害の軽減・放流水質の向上を図りつつ、効率的な事業運営のもと持続可能な経営を目指す。

4 施策の評価

次年度の優先順位	施策を構成する事務事業名	室課名	事業番号	市単独事業区分	施策への貢献度	各視点からの評価 (20 → 4) 高 → 低					今後の方向性 (実施計画)	
						妥当性	有効性	効率性	公平性	持続可能性		合計
1	水質管理指導事業(下水道特別会計)	水再生室	00782	一部	大	16	18	18	18	20	90	継続
2	水洗便所普及促進事業(下水道特別会計)	水循環室	00769	なし	中	16	14	16	14	16	76	継続
3											0	
4											0	
5											0	
6											0	
7											0	
8											0	
9											0	
10											0	
11											0	
12											0	
13											0	
14											0	
優先順位をつけるにあたっての考え方		部内協議した結果、システムの不具合により優先順位が選べないため昨年と同様とする。										